

1 令和6年能登半島地震による人的・建物被害の状況について



【第117報 令和6年4月2日14時00分現在】

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)						非住家被害(棟)		
	死者 <small>うち災害関連死※</small>	行方 不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	小計	公共 建物	その他	
			重傷	軽傷										
金沢市				9	9	29	216	4807			5052		1632	
七尾市	5			3	8	373	2725	10116			13214	82	52	
小松市				1	1	1	64	2170			2235			
輪島市	106	3	確認中	213	303	622	3824	3865	7127		14816		7069	
珠洲市	103	6		47	202	352	2601	2144	3452		8197		4291	
加賀市						14	40	1671			1725			
羽咋市	1			7	8	63	479	2576			3118	61	9	
かほく市						8	237	1693			1938		213	
白山市				2	2			358			358			
能美市						1	9	1155			1165	9		
野々市市				1	1			51			51			
川北町								23			23			
津幡町				1	1	8	69	1893			1970			
内灘町				2	2	118	516	956			1590	29	431	
志賀町	2			7	97	106	457	1841	3069	6	5	5378	3745	
宝達志水町						10	59	1201			1270		72	
中能登町				1	1	2	50	787	2850		3687	1	1047	
穴水町	20			32	225	277	497	1432	2105		4034		2189	
能登町	8	6		10	25	43	307	905	5092		6304	7	2470	
計	245	15		312	877	1434	8361	15388	52365	6	5	76125	189	23220

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数(市町が判断したものを計上)

※ 安否不明者：(4月2日14時時点) 2人(輪島市2)

2 避難所の開設状況

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

(1) 市町 1次避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	0	0	他に広域避難所 5カ所・148人 ※
七尾市	9	291	
小松市	0	0	他に広域避難所 1カ所・8人 ※
輪島市	50	1,531	
珠洲市	35	991	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	1	10	他に広域避難所 4カ所・30人 ※
かほく市	1	1	
白山市	0	0	他に広域避難所 1カ所・60人 ※
能美市	0	0	他に広域避難所 1カ所・18人 ※
野々市市	0	0	他に広域避難所 2カ所・72人 ※
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	2	
内灘町	2	47	
志賀町	11	308	
宝達志水町	0	0	2月6日 14時40分閉鎖
中能登町	0	0	3月31日 14時00分閉鎖
穴水町	15	266	
能登町	23	293	
計	148	3,740	他に広域避難所 14カ所・336人 ※

※旅館・ホテル等を除く

(2) 県避難所

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1. 5次避難所(スポセン)	1	96	累計 1,495人
2次避難所(旅館・ホテル等)	209	3,312	累計 9,965人

避難所以外で避難生活を送る方の情報登録窓口の運営状況について



避難所を離れ、自宅や車中泊、県内外の親戚宅等に避難された方などを対象に、今後の支援のため、**連絡先等を登録する窓口を開設中**（WEB又は電話）

1月19日（金）15時～受付開始（1月22日（月）対象者拡大（自宅含む））

広報強化中

避難所以外で避難生活を送る被災者

WEB

電話

県

LINE

（石川県公式アカウント）

QRコード読み込み
→必要項目を入力

〔※システム変更中〕

県

情報登録窓口

0120-247-001

朝9:00～夕方6:00
（土日祝含む）

＜登録情報＞

避難先、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、メールアドレス等

＜利用目的＞

罹災証明書のご案内など、今後の行政からの支援のために活用（県から住所地市町へ提供）

※避難先が変わった場合などは、登録情報の変更をお願いします

※メールアドレスが未登録の方は、登録をお願いします

＜実績＞ 13,053人 ※ 4月1日時点（速報値）

＜避難先別内訳＞

県内外の親戚宅等：7,735人、車中泊：139人、自宅：4,956人、避難所：223人

3 総務省の応急対策職員派遣制度に基づく応援職員の派遣



(4月2日(火) 14時現在)

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

- ① 災害マネジメントを支援する「総括支援チーム」
七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町及び能登町において、
名古屋市、三重県、浜松市、愛知県、静岡県及び滋賀県の計20名が活動中。

- ② 避難所の運営等を1対1で丸ごと支援(カウンターパート方式による支援)するチーム(対口支援チーム)
→ 14市町に56都道府県市の派遣を決定。昨日までに553名(輪島市247名、珠洲市27名、
穴水町52名、能登町53名、七尾市43名、羽咋市11名、志賀町108名、宝達志水町6名、
中能登町6名)が現地入り。順次、現地入りし活動。
→ 主な支援業務
 - ・ 避難所運営支援
 - ・ 被害認定調査
 - ・ 罹災証明書発行
 - ・ 公費解体申請受付 等

4 奥能登等6市町への県・市町職員の派遣



- 新年度も引き続き、被害が甚大な奥能登等6市町に県と県内市町から職員を派遣し、被災市町の災害対応業務を支援

職員派遣のポイント

【県職員】

- ・各市町に1人、県の管理職員を常駐化し、奥能登等6市町との情報共有、連携体制を強化
- ・公費解体を担当する職員を増員（6→8人）し、公費解体の体制を強化

【市町職員】

- 金沢以南6市1町（金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、川北町）
- ・本格化する被害認定調査を速やかに進めていくため、職員を派遣（9人）
- ・罹災証明、公費解体等の手続きを行う行政窓口を支援する人員の強化（14人）

※このほか、不動産鑑定士及び土地家屋調査士（9人）を派遣し、被害認定調査の技術的な支援を実施（不動産鑑定士協会、土地家屋調査士協会が協力）

5 全国の自治体からの中長期の応援職員の派遣



- 新年度からの復旧・復興業務の本格化に対応するため、国（総務省）、全国知事会等を通じて、全国の自治体に中長期の応援職員の派遣を要請
- 4月以降、県には44都道府県から約130人の応援職員が派遣される予定
- 被災市町には、39都道府県、102市区町から約230人の応援職員が派遣される予定

県への応援職員の主な業務

- ・道路、河川等の災害復旧工事の設計、施工管理
- ・農地、農業用施設工事の設計、施工管理
- ・応急仮設住宅建設の設計、工事監理
- ・みなし仮設入居審査
- ・なりわい再建支援補助金の審査
- ・災害ボランティアの派遣調整 など

本庁各課、奥能登、中能登の
農林・土木事務所等で勤務

※4月1日時点の派遣職員 56人

6 県内市町における広域的支援等



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

○県内市町における職員派遣や広域的支援等

- ・ 広域避難者の避難所の設置・運営
- ・ 2次避難者の健康管理
- ・ 能登地域被災市町の罹災証明などの受付代行
- ・ みなし仮設住宅の入居支援
- ・ みなし仮設住宅、公営住宅入居者に対する災害救助法適用による被服、寝具その他生活必需品の給与及び県単独制度による生活家電の購入支援

※上記のほか、各々の市町の災害対応業務を実施

- ・ 各々の市町の住民向け避難所の設置・運営
- ・ // 災害復旧業務
- ・ // 被災住民への対応（各種相談や罹災証明の発行手続等）

○市町に派遣している国からのリエゾン 内閣府防災9人等

7 地震の概要（最大震度7の地震）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

- (1) 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- (2) 震源地 石川県能登地方（震源の深さ ごく浅い）
- (3) 地震の規模 マグニチュード7.6（最大）
- (4) 県内の震度
- 【震度】
- ・震度7 : 志賀町、輪島市
 - ・震度6強 : 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
 - ・震度6弱 : 中能登町
 - ・震度5強 : 金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
 - ・震度5弱 : 白山市、津幡町、内灘町
 - ・震度4 : 野々市市、川北町
- 【津波】
- ・1日 16時12分 津波警報 発表（石川県加賀、石川県能登）
 - ・1日 16時22分 大津波警報に切り替え（石川県能登）
 - ・1日 20時30分 津波警報に切り替え（石川県能登）
 - ・2日 1時15分 津波注意報に切り替え（石川県加賀、石川県能登）
 - ・2日 10時00分 津波注意報解除（石川県加賀、石川県能登）

※1日16時06分頃に能登地方を震源としたマグニチュード5.7、最大震度5強の地震が発生

8 災害対策本部の設置



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

石川県	:	1日	16時06分	設置	
金沢市	:	1日	16時10分	設置	→ 3月31日(日) 17時00分 解散
七尾市	:	1日	16時30分	設置	
小松市	:	1日	16時10分	設置	→ 2月16日(金) 17時00分 解散
輪島市	:	1日	16時10分	設置	
珠洲市	:	1日	16時10分	設置	
加賀市	:	1日	16時55分	設置	
羽咋市	:	1日	16時30分	設置	
かほく市	:	1日	16時10分	設置	
白山市	:	1日	16時10分	設置	→ 3月31日(日) 17時00分 解散
能美市	:	1日	16時30分	設置	
野々市市	:	1日	16時30分	設置	
川北町	:	1日	16時30分	設置	→ 3月31日(日) 17時00分 解散
津幡町	:	1日	16時50分	設置	
内灘町	:	1日	16時20分	設置	
志賀町	:	1日	16時50分	設置	
宝達志水町	:	1日	16時10分	設置	
中能登町	:	1日	16時20分	設置	
穴水町	:	1日	17時45分	設置	
能登町	:	1日	16時30分	設置	

(1) 災害救助法の適用

震度5弱以上の17市町に災害救助法の適用決定（1月1日 21:00適用決定）

(2) 被災者生活再建支援法の適用

県内全ての市町に適用決定（1月6日 16:00適用決定）

(3) 緊急消防援助隊、県内外消防本部

1月 1日 17時00分 消防庁へ緊急消防援助隊の出動要請
→ 18都府県から546隊・2,035人が出動1月 1日 18時10分 県内消防本部による応援出動
→ 5消防本部から27隊94人が出動

1月 2日 9時00分 県外の消防防災ヘリ9機が輪島市河井町にて空中消火活動

4月 2日 14時00分 現在の出動状況
県内消防本部 1消防本部から2隊・5人

(4) 自衛隊災害派遣

1月 1日 16時45分 派遣要請 七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町
→ 各地で情報収集や救助活動を実施中

フェリー「はくおう」「ナッチャンworld」の活用



- 1月14日から3月31日まで、自衛隊がPFI契約により借り上げた民間船舶「はくおう」及び「ナッチャンworld」を七尾港に停泊させ、被災者の方々や応援職員等の休憩・宿泊施設として提供。
- 「はくおう」は、被災者の方々に少しでも心身を休めて頂くための支援の一環として、28回に渡り、約2,600名が1泊2日の宿泊、食事及び入浴サービスを利用。
- 「ナッチャンworld」は、被災市町に派遣されている国及び県内外の自治体職員、DMAT等が、情報収集・共有をする災害対策拠点として活用され、約2,200名が利用。



はくおう外観



ナッチャンworld外観



客室 (例)



共同浴場



食堂



就寝スペース

住家被害を受けた世帯への支援について(復旧・復興推進部)



(1) 地域福祉推進支援臨時特例給付金

【支援対象】能登地域6市町(※)において、半壊以上の被災をした、 (※) 珠洲市、能登町、輪島市、穴水町、志賀町、七尾市

- ・ 高齢者や障害者のいる世帯
 - ・ 資金の借入や返済が容易でないと見込まれる世帯
- ①住民税非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯、②家計急変世帯、③児童扶養手当受給世帯、
④離職・廃業した人がいる世帯、⑤一定のローン残高がある世帯 など

【支援内容】家財等支援 : 最大100万円
(家財50万円 + 自動車50万円)
住宅再建支援: 最大200万円 ※実費を勘案
(賃借の場合: 最大100万円)

対象世帯	家財 50万円	自動車 50万円	住宅再建(最大) 200万円
高齢者、障害者のいる世帯	開始(第1弾)	準備中	準備中
資金の借入が容易ではないと見込まれる世帯	準備中		

※まずは被災者生活再建支援金を受給した世帯で、高齢者や障害者のいる世帯に家財50万円をプッシュ支給

(2) 自宅再建利子助成事業

【支援対象】 石川県内の半壊以上の世帯で、県内で住宅の新築・購入、又は補修を行う世帯
(収入要件)・給与収入のみの世帯 : 600万円以下
・子育て世帯(23歳未満の子を扶養する世帯) : 所得制限なし

【支援内容】 自宅の再建等のための融資に係る利子分に対する助成(最大300万円、一括前払い)

3月29日～ コールセンター設置

・臨時特例給付金(076-225-1956) ・住宅融資の利子助成(076-225-1968)

令和6年能登半島地震による治安課題に対する緊急対策(警察本部)

(令和6年4月2日 13:00現在)

1 犯罪抑止対策

(1) 警戒・警ら活動

101車239人(うち、集落警戒49車119人)

(2) 相談対応・防犯活動

18車54人

(3) 防犯カメラ

予定台数設置完了

2 災害便乗犯罪検挙対策

23車59人

3 交通安全対策

(1) 運転免許証再交付の申請受付(1/22)及び更新手続の再開(3/1)

- ・ 4/1～平日の月曜日から金曜日の午前9時から午後1時まで受付

(2) 交通安全施設

- ・ 損傷信号機:332か所(仮復旧44か所)
- ・ 道路標識(調査中)

4 災害対策

安否不明者の搜索範囲を調査中



【令和6年4月2日14時00分現在】

連絡先：企画振興部企画調整室
(076-225-1311)

交通関係

- のと鉄道
能登中島-穴水間 4/6(土)運行再開予定 ※同区間の代行バスは4/5(金)まで
- 能登地区のバス
北鉄奥能登バス 一部路線を除き運行
- へぐら航路 再開時期未定

空港関係

- 能登空港(ANA羽田便)
当面の間、週3日(火・木・土)、1日1往復の臨時便として運航 (羽田発8:55-能登着9:50 能登発11:30-羽田着12:35)

電力関係

- 停電情報
県内の停電は復旧しており、通電時に漏電等の懸念がある約350戸について、北陸電力送配電が保安上必要な措置を講じ、個別管理を実施
- 志賀原発、七尾火力 稼働停止中

その他

- 珠洲ビーチホテル 建物被害あり、宿泊客受入停止
- 企業版ふるさと納税 被災者支援・災害復旧を目的とする「企業版ふるさと納税」を受付中
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/kigyoubanfurusatonouzei.html>



令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（文化観光スポーツ部）

【令和6年4月2日14時00分現在】

2次避難所の受け入れ状況について

○2次避難所の開設

市町と旅館・ホテル関係団体調査等により2次避難所を開設

1月9日(火) いしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）に受付デスクを開設

1月14日(日) 電話による相談受付窓口としてコールセンターを開設（開設時15回線⇒1/17～30回線）

○受入状況

・ 受入可能数	1,109施設	31,128人	(県内 270施設 7,322人、県外 839施設 23,806人)
・ 受入数	<u>209</u> 施設	<u>3,312</u> 人	(県内 <u>182</u> 施設 <u>3,022</u> 人、県外 <u>27</u> 施設 <u>290</u> 人)
・ 受入数累計	<u>356</u> 施設	<u>9,965</u> 人	(県内 302施設 <u>8,934</u> 人、県外 <u>54</u> 施設 <u>1,031</u> 人)

※受入可能数については、現時点での受入施設の意向に基づく最大数

※受入期間が施設毎に異なることから、時期によって変動

【令和6年4月2日（火）14時00分現在】

1 医療・保健・福祉等に関する支援活動

（1）専門職の派遣等

- DMAT（災害派遣医療チーム）：これまでに1,139チーム派遣
傷病者搬送、入院患者避難、病院支援、避難所・高齢者施設の調査等様々な支援を実施（3/19をもって活動終了）
- JMAT（日本医師会災害医療チーム）：これまでに1,008チーム派遣
被災市町や1.5次避難所、二次避難所等において医療支援を実施
- 日本赤十字社：救護班等をこれまでに482チーム派遣し、避難所の巡回診療や避難者のこころのケア等様々な支援を実施
赤十字こころのケア班が珠洲市、輪島市、能登町及び七尾市で避難者・支援者への支援活動を実施
- 国立病院機構の医療班：これまでに72チームを派遣し、活動拠点本部での支援、避難所での巡回診療・アセスメント、市立輪島病院での夜間診療援助等様々な支援を実施（2/18をもって活動終了）
- DPAT（災害派遣精神医療チーム）：これまでに196チーム派遣。避難所を巡回し、避難者のこころのケアを実施
- DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）※被災地の保健医療福祉の総合調整を支援する都道府県等職員チーム（医師、保健師、薬剤師等）
これまでに36自治体のチームが活動し、被災市町や避難所、保健所、県庁で保健医療福祉の総合調整を支援
（3/19をもって活動終了）
- JRAT（災害リハビリテーション支援チーム）：これまでに906チーム派遣（リハビリテーション専門医、作業療法士、理学療法士等）
避難所等において住環境の応急的整備やリハビリ支援を実施
- JDAT（日本災害歯科支援チーム）：これまでに296チームを避難所に派遣（歯科医師、歯科衛生士）

- 保健師：被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に、県内外からの保健師を延べ10,554名派遣
在宅避難者に対しても保健師による訪問活動を実施
- 看護師：県看護協会の災害支援ナース延べ58名（1/14をもって活動終了）、日本看護協会の災害支援ナース延べ2,982名（2/29をもって活動終了）、全国の看護師延べ3,553名（3/30をもって活動終了）、県看護協会派遣看護師延べ834名を避難所や被災地の医療機関に派遣
- 薬剤師：薬剤師会、病院薬剤師会等の薬系団体が奥能登地区等の被災市町の医療機関や避難所に薬剤師を派遣
（延べ4,323名※他県からの応援含む）
- DICT（災害時感染制御支援チーム）：
被災地や1.5次避難所、二次避難所において、感染予防物資等の提供及び感染症対策の助言支援を実施
- DWAT（災害派遣福祉チーム）※介護福祉士、社会福祉士、保育士等の混成チーム
1.5次避難所や被災市町に順次派遣し、要配慮者の福祉支援を実施
- JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）：被災市町に毎日2～4チーム、1.5次避難所に毎日3～4チームの
栄養士を派遣。七尾市に特殊栄養食品ステーションを設置し、避難所等への緊急栄養補給物資の支援を実施
- 管理栄養士：県内外から管理栄養士を被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に派遣
在宅避難者に対しても管理栄養士による栄養相談・指導を実施
- 介護福祉士：県内外から介護福祉士を1.5次避難所や被災市町へ多数派遣（1日最大150名）
- ケアマネジャー：県内外からケアマネジャーを1.5次避難所に多数派遣
- 医療ソーシャルワーカー：県内外から医療ソーシャルワーカーを1.5次避難所に多数派遣

2 被災者・避難者への医療・保健・福祉等に関する対応

(1) 生活福祉資金貸付（緊急小口資金）

政府の特例措置の決定を受け、1.5次避難所と各市町社協で受付

(2) 医療保険や介護保険の自己負担の取り扱い

災害救助法適用市町の住民は、一定の条件下で医療機関の受診料や介護サービス利用料の自己負担が猶予・免除

(3) 被災者・支援者等のこころのケア

こころの健康センター内に「石川こころのケアセンター」を開設し、被災者・支援者のこころのケアを実施

- ・被災者専用相談ダイヤル 電話：0120-333-247（フリーダイヤル） 相談時間：月～金曜日 9時～17時
- ・支援者専用相談ダイヤル 電話：0120-555-442（フリーダイヤル） 相談時間：月～金曜日 9時～17時

(4) 被災地・避難所での医薬品提供体制

- ・県薬剤師会を通じて日本薬剤師会に要請し、モバイルファーマシー（移動調剤車両）を被災市町へ派遣（2/25をもって活動終了）
- ・薬剤師会、チェーンドラッグ協会等の協力の下、一般用医薬品（風邪薬、便秘薬など）を各避難所に設置

(5) 1.5次避難所での医療提供体制

いしかわ総合スポーツセンターに県立中央病院の臨時の診療所を設置

（6）被災ペットへの対応

- ・ 県獣医師会が被災地に獣医師を派遣。避難所を巡回し、ペットに関する相談等に対応するとともに、ペット専用移動診療車による被災地での診療活動及び健康相談、被災ペットの一時預かり支援、不妊去勢手術・マイクロチップ装着支援を実施
- ・ いしかわ総合スポーツセンターにトレーラーハウスを活用したペットの飼育スペースを設置（ペットの管理、世話は飼い主で実施）
- ・ 行政やボランティアが保護した被災犬猫の保護情報を一元化したサイトを運用
- ・ 被災により、一時的に飼育が困難となったペットの保護施設を運用

（7）二次避難先市町での対応

- ・ 二次避難受け入れ市町に対し、二次避難者の把握と積極的な保健、医療、福祉に関する情報発信を依頼
- ・ 二次避難先市町の子育て支援情報を、1.5次避難所や県HP等で発信中

（8）金沢市以南の急性期病院等からの転退院の促進

- ・ 各病院の受入可能病床を情報共有する「能登半島地震転院調整支援システム」を運用
- ・ 能美市の避難所（辰口福祉会館）において、被災地から金沢市以南の病院に搬送された退院患者を受け入れ

（9）高齢者施設入所者等の移送

- ・ 県内で受け入れ可能な施設への移送を進めるとともに、中部6県にも受け入れを要請。これまでに、DMAT主導で富山県、福井県、愛知県で、県同士の連携により岐阜県、福井県、富山県で受け入れ
- ・ 1.5次避難所一時待機ステーション入所者 累計 4 8 5 名（うち退所者 4 3 3 名）（4/1時点）
- ・ 県が福祉避難所とみなした施設数及び避難者数 累計 4 7 6 か所、累計 1, 6 8 8 名（4/1時点）

※市町が予め指定または協定に基づき確保している福祉避難所で収容定員が不足する場合、県や市町は高齢者施設等を福祉避難所としてみなすことができる

(10) 被災者に対する無料入浴支援

入浴のできない被災者を対象に、公衆浴場における入浴料を無料化（対象となる公衆浴場を公募）

対象者：入浴設備のない避難所や車内で避難生活を送っている方、自宅の入浴設備が被災し入浴できない方

(11) 被災した在宅高齢者等の現状把握

これまで実施してきた保健師による個別訪問に加え、ケアマネジャー、相談支援専門員、民間ボランティア等と連携した個別訪問により、高齢者等の状態把握や必要な支援へのつなぎ等を実施中

(12) 能登北部の公立4病院における人工透析の再開

自宅等から通院可能な方に限り、外来での人工透析を再開（受け入れについては、各病院と患者とで連絡・調整）

- ・市立輪島病院 4月 3日～
- ・珠洲市総合病院 3月25日～
- ・穴水総合病院 4月 3日～
- ・宇出津総合病院 3月25日～

3 保健医療福祉調整本部会議による支援機関との情報共有・調整

<第34回会議の概要（4月2日）>

ODMAT

- 被災地の施設支援として、入所者の戻り搬送を徐々に開始している
- 1.5次避難所について
 - ・一時待機ステーションの施設入所相当の避難者が減った時点で、メインアリーナの入所者と一箇所統合して良いのではないか
 - ・被災地に戻った後の円滑な引き継ぎのために、1.5次避難者への保健サービスの提供について、避難元市町の関与が必要ではないか
 - ・被災地の復旧度合いを考慮すると、現時点において、被災地から1.5次への移動は避けるべきではないか

OJMAT

- 仮設住宅の入居者をどう見守っていくかがこれからの課題
- 仮設に入ると姿が見えにくくなるので、お茶を飲む機会を設けるなどして姿が見えるようにする工夫が必要



4 避難所での感染症対策

インフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルスなどの感染症拡大防止に向け、避難所内にいる有症状者を確認し、医療が必要な人を受診させるとともに、避難所内の感染対策状況を確認し、環境改善のための支援を実施

5 救急車の適正利用等

能登から金沢以南へ避難者・傷病者を受け入れるにあたり、石川中央・南加賀の救急医療体制を確保するため、救急車の適正利用や診療時間内の受診をお願いします。

6 義援金・義援物資

(1) 義援金

- ・受付期間：令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）（窓口、募金箱、振り込みにて受け付け）
- ・受付状況：件数287,004件 金額56,350,010,283円（4月1日時点）

※県のほか、日本赤十字社石川県支部及び石川県共同募金会で受け付けた額の合計

- ・義援金の配分：第1回配分委員会で以下の配分を決定。

- ・人的被害：死者・行方不明者20万円、重傷者10万円
- ・住家被害：全壊20万円、大規模半壊15万円、中規模半壊10万円、半壊5万円
⇒各市町で順次申請受付を開始
- ・七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の全住民：各5万円
⇒2月26日（月）から県でオンライン・郵送による申請受付を開始
3月18日（月）から各市町に窓口を設置し、受付を開始
4月3日（水）に第2回配分委員会を開催



義援金の受付について



義援金配分特設サイト

(2) 義援物資（企業・団体のみ）

企業、団体からのまとまった規模の義援物資を受け付けています。まずは以下の受付窓口にご連絡ください。

厚生政策課管理・援護グループ 電話 076-225-1411

※仕分け等の手間を考慮し、個人からの提供は受け付けないこととしております。



令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年4月2日（火） 14時現在】

連絡先：企画調整室
(076-225-1461)

1 水道関係

- 断水 能登地域をはじめ、4市町で断水が発生中

輪島市、珠洲市、能登町、内灘町

※ 断水解消：白山市、加賀市、津幡町、宝達志水町、金沢市、能美市、中能登町、かほく市、羽咋市、穴水町、志賀町、七尾市

- 給水対応 断水している各市町で給水車や給水袋の配布による給水活動を実施中

- 応援体制 [給水車派遣]

日本水道協会 石川県支部 : 金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市

中部地方支部 : 福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

北海道地方支部 : 北海道

東北地方支部 : 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東地方支部 : 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

関西地方支部 : 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方支部 : 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州地方支部 : 福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

陸上自衛隊、航空自衛隊から給水車派遣

国土交通省地方整備局（北陸、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州）から給水車を派遣

※ 海上保安庁の巡視船及び海上自衛隊の多用途支援艦による給水車への水補給を七尾港・輪島港において実施 1

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年4月2日（火）14時現在】

市町	断水状況	水道の復旧対応
輪島市	約1,780戸 ※輪島、門前、町野地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
珠洲市	約4,250戸 (ほぼ全域) ※飯田、野々江、上戸、宝立の一部で通水	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
能登町	約580戸 ※能都、内浦、柳田地区の一部で通水エリアを拡大	水道管の漏水確認・修繕
内灘町	約70戸 ※北部地区の一部で断水	水道管の漏水確認・修繕
計	約6,680戸	

※断水解消 1月：白山市・加賀市（2日）、津幡町（7日）、宝達志水町（8日）、金沢市・能美市（10日）、中能登町（13日）、かほく市（14日）
2月：羽咋市（2日）
3月：志賀町・穴水町（2日）
4月：七尾市（1日）

【令和6年4月2日（火） 14時現在】

2 廃棄物処理関係

① 廃棄物処理施設の被害状況

- 能登地域のし尿処理施設等 計7施設が使用不可
→ 被害状況調査又は復旧作業を実施中

② 生活ごみの処理

- 避難所の生活ごみ等の回収支援（1月5日～）
福井県、名古屋市、県内市町（羽咋市、宝達志水町、かほく市、金沢市、能美市、小松市）、県内事業者（県産業資源循環協会・県廃棄物事業協同組合）、（公社）全国都市清掃会議、日本環境保全協会、全国清掃事業連合会のごみ収集車を派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、中能登町
※ 県内事業者のごみ収集車の派遣台数の増及び各市町の一時集積場の設置による効率化
※ 焼却について、県内・福井県において広域処理

③ し尿の処理

- 避難所等からのし尿の回収のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月3日～）
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町
※ 停止中のし尿処理施設の受入タンクを活用し一時受入することで、輸送距離・時間の短縮などを効率化
- 一時受入施設からの移送のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、全国環境整備事業協同組合連合会、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月10日～）
→ 処理先：七尾市・羽咋郡市・金沢市・白山市・南加賀・高岡市のし尿処理施設、七尾市の下水処理施設

【令和6年4月2日（火） 14時現在】

④ 災害廃棄物の処理

i. 「令和6年能登半島地震に係る石川県災害廃棄物処理の基本方針」（2月6日策定）

「令和6年能登半島地震に係る石川県災害廃棄物処理実行計画」（2月29日策定）

- 災害廃棄物の発生推計量：約244万トン（被災建物の解体・撤去の進捗等を踏まえて適宜見直す）
- 処理期間：令和7年度末の処理完了を目標とする（同上）
 - ※ 目標処理期間内での処理完了に向け、県外での広域処理（海上輸送を含む）を行う
 - ※ 国・県・全国自治体からの応援職員の派遣等により、市町を支援

ii. 仮置場の設置状況

- 珠洲市（2月1日～ 鉢ヶ崎海水浴場駐車場、2月17日～ 狼煙漁港内、3月14日～ 飯田港内）
- 輪島市（2月1日～ 戸別回収）
- 能登町（2月5日～ 藤波運動公園駐車場・柳田野球場横駐車場・内浦総合運動公園第3駐車場）
（3月18日～ 宇出津新港 ※解体ごみ専用）
- 穴水町（1月18日～ 穴水港あすなる広場横）
- 志賀町（1月17日～ 富来野球場駐車場、1月29日～ 旧志賀中学校グラウンド）
- 七尾市（1月12日～ 能登香島駐車場、2月26日～ 中島祭り会館、3月11日～ 大田除雪ステーション）
- 宝達志水町（1月14日～ 町民センターアステラス駐車場）
- 内灘町（1月22日～ 蓮湖渚公園内調整池）、小松市（1月4日～ エコロジーパーク）
 - ※ 設置終了：金沢市（1月4日～14日 戸室新保埋立場）、羽咋市（1月12日～3月17日 羽咋運動公園駐車場）、中能登町（1月20日～3月31日 生涯学習センターラピア鹿島駐車場）
- 仮置きした災害廃棄物について、県内・富山県において広域処理
- 能登地域の仮置場の運営支援のため県内市町職員を派遣

【令和6年4月2日（火） 14時現在】

iii. 被災建物の公費解体

- 公費解体実施 1町
能登町
- 受付中 16市町
珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、羽咋市、宝達志水町、中能登町、かほく市、津幡町、内灘町、金沢市、能美市、小松市、加賀市

⑤ 環境省の支援

- 環境省、県職員が現地調査を実施（1月3日～）
- 環境省職員のほか、県職員を災害廃棄物処理の指導・助言のため派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、（1月5日～）、七尾市（1月8日～）
- 環境省の災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）に基づく応援職員の派遣（1月6日～）
→ 珠洲市：千葉県、長崎県、熱海市、長野市、倉敷市
輪島市：栃木県、函館市、秋田市、大崎市、仙台市、いわき市、郡山市、川崎市、静岡市、倉敷市、大牟田市
能登町：宮城県、東京都、広島県、北海道厚真町、東松島市、八王子市、広島県坂町、菊池市、熊本県益城町
穴水町：熊本県西原村、熊本市
志賀町：東京都、山梨県、仙台市、北海道安平町、東松山市、八王子市、豊川市、三原市、大洲市、熊本県益城町
七尾市：岩手県、広島県、島根県、練馬区、倉敷市、熊本県西原村
中能登町：常総市
石川県：熊本県、仙台市、横浜市

【令和6年4月2日（火）14時現在】

3 生活支援物資の供給

- 市町から生活支援物資の供給について要請あり
→ 生活必需物資の供給に関する協定に基づき、締結事業者から食料品・生活用品を3日以降配送

4 消費生活相談

- 地震関連の消費者トラブル相談専用ダイヤルの開設（1月13日（土）～）
→ 電話番号：076-255-2319（県消費生活支援センター）
対応時間：9時～17時（土日祝も対応）

5 自然公園（能登半島国定公園）

園地	巖門園地、狼煙園地、恋路園地	園路破損、法面崩落、遊歩道破損、落石など
野営場	木ノ浦野営場、九十九湾野営場	炊事棟等の柱・天井破損、駐車場ひび割れなど
自然歩道	岬自然歩道、猿山自然歩道	法面崩落、柵破損、橋脚破損など
その他施設	のと海洋ふれあいセンター	観察路破損など

6 その他所管施設・出先機関

- 白山自然保護センター本庁舎（白山市）：駐車場ひび割れ（業務に支障なし）
- のと海洋ふれあいセンター（能登町）：当面の間休館
- 木ノ浦健民休暇村野営場（珠洲市）：当面の間閉鎖
- 輪島エコロジーキャンプ場（輪島市）：当面の間閉鎖
- 河北潟野鳥観察舎（金沢市）：当面の間休館

【令和6年4月2日（火）14時現在】

○ 災害ボランティアについて

- ・特設サイト「令和6年能登半島地震・石川県災害ボランティア情報」を開設
県で一括して、各市町のボランティア募集情報の発信及び参加希望者の事前登録を実施
今後、被災地の受入れ準備が完了次第、順次、登録者にメールでお知らせ
登録開始日：1月6日（土）午前9時
特設サイトHP：<https://prefvc-ishikawa.jimdofree.com/>

※各市町の災害ボランティアの募集状況については、このサイト及び各市町災害ボランティアセンターで逐次、情報提供を行ってまいりますので、ご確認いただき、事前に参加登録した上でご参加ください。

・災害ボランティア事前登録状況

約35,000人 県内約6,600人 県外約28,400人

○ 一般ボランティアの募集・活動状況について ・事前登録者からボランティアを募集

【令和6年4月2日（火）14時現在】

作業内容：災害ゴミの片づけ、運搬、物資仕分けなど

自治体	一日あたり人員 (3月25日(月)以降)	前週からの増減	活動開始	活動実績
輪島市	40名程度	-	2月10日(土)	983人
珠洲市	70名程度	-	2月3日(土)	2,505人
穴水町	30名程度	-	1月27日(土)	1,373人
能登町	80名程度	-	2月8日(木)	2,253人
七尾市	40名程度	-	1月27日(土)	3,598人
志賀町	50名程度	-	1月27日(土)	2,979人
その他市町	-	-	-	762人
計	310名程度	0	計	延べ14,453人

※2月26日に穴水町に「奥能登ベースキャンプ」（定員100人程度）を開設し、1泊2日のボランティア活動実施

※志賀町は3月25日以降、県のボランティアバスに代えて、自家用車による現地集合とする。

※七尾市は3月25日以降、登山家の野口健氏が代表を務めるNPO法人ピーク・エイドと岡山県総社市等の7自治体の協力のもと、市独自に城山運動公園野球場にテント村を設営し、ボランティア100名/日を募集。県募集分40名/日と合わせて、一日140名が活動

- 一般ボランティアの募集・活動状況について 【令和6年4月2日（火）14時現在】
 - ・市町独自にボランティアを募集し、活動中（災害ゴミの片付け等）
羽咋市、中能登町、宝達志水町、津幡町、かほく市、内灘町、
金沢市、白山市、加賀市
 - ・1.5次避難所における運営ボランティア
1日あたり60名程度 主な作業：避難所内の案内、食料・物資等の運搬や
補充、清掃、ごみの管理
活動実績 延べ3,121名
- 資機材の提供
各市町にボランティア活動用資機材を送付済み（ヘルメット、ブルーシート、防刃手袋など）
- ふるさと納税による支援
被災市町及び県では、災害支援の寄附を受け付けています（返礼品なし）
ふるさと納税専門サイト（さとふる、ふるさとチョイスなど）等をご確認ください。

事業者支援のための特別相談窓口について



- 県では、1月26日から金沢に、2月19日から能登に、事業者支援のための**特別相談窓口を設置**
- 経営指導員や中小企業診断士、行政書士、社会保険労務士などの専門家のほか、経済産業省・石川県の職員が、**事業者支援策(※)に関する相談対応や申請サポートのほか、被災事業者の生業再建に関する問合せに対応**

【事業者支援策】

- ・なりわい再建支援補助金
- ・中小企業持続化補助金（災害支援枠）
- ・令和6年能登半島地震災害対策特別融資
- ・伝統工芸事業者再建支援補助金
- ・商店街再建支援補助金（施設の復旧、賑わいの創出）

金沢事業者支援センター

受付時間

10～17時（土日祝除く）

電話番号

0570-076-225

場 所

石川県庁1階103会議室（4月2日～）

※石川県工業試験場から変更

能登事業者支援センター

10～17時（土日祝除く）

0768-26-2380

奥能登総合事務所4階（のと里山空港内）

被災者の就労支援について



短期就労に係る相談会

- I L A Cが石川県人材事業協議会・石川労働局などと連携し、被災者の方を対象に、**短期就労など**、一時的な**仕事に関する相談会を開催**（申し込み不要）。

【今後の開催日程】

金 沢	4/11 (木)	13:30~15:30	金沢市文化ホール
	4/16 (火)	13:30~15:30	金沢勤労者プラザ
	4/18 (木)	13:30~15:30	石川県立音楽堂
	4/25 (木)	13:30~15:30	金沢市役所 第一本庁舎
加賀	4/ 4 (木)	13:30~15:30	山代温泉 みやびの宿 加賀百万石
七 尾	4/ 9 (火)	13:30~15:30	パトリア
	4/23 (火)	13:30~15:30	パトリア

【開催済】

<加賀>

3/ 6 山代温泉 みやびの宿 加賀百万石、3/13 山中温泉 お祝いの宿
3/14 山代温泉 ホテル雄山閣、3/21 山代温泉 葉渡莉
3/28 片山津温泉 ホテルアローレ

<小松>

3/12 粟津温泉 旅亭懐石のとや、3/26 粟津温泉 おびし荘

<金沢>

3/ 7 金沢市額谷ふれあい体育館、3/19 金沢市文化ホール
4/ 2 石川県地場産業振興センター

※ 当日の参加が難しい場合には、特別相談窓口（石川県人材事業協議会 0120-563-562）において電話相談を受付

在籍型出向に係る説明会

- 従業員の雇用維持に係る負担軽減や、従業員の収入の下支えに有効な「**在籍型出向制度**」の活用を促すため、I L A Cが石川労働局などと連携して、**事業者向け説明会を開催**（申し込み必要）。

3/ 6 (水)	13:30~15:00	能登空港2階 団体待合室	介護・福祉事業者向け ※他業種も参加可
3/11 (月)	13:30~15:00	和倉温泉お祭り会館 小会議室	和倉温泉旅館向け
3/25 (月)	10:30~12:00	加賀市文化会館	加賀温泉郷旅館向け

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



1 被害情報

【令和6年4月2日14時00分現在】

連絡先（農林水産部企画調整室）

076-225-1612

（1）農業関連

施設	内容	被害箇所数	関係市町	備考
農地	亀裂、法面崩壊、沈下、土砂埋没、噴砂	914件	金沢市(116)、七尾市(109)、小松市(3)、輪島市(70)、珠洲市(268)、加賀市(1)、羽咋市(4)、かほく市(10)、川北町(5)、津幡町(18)、内灘町(26)、志賀町(66)、宝達志水町(5)、中能登町(12)、穴水町(12)、能登町(189)	
農道	亀裂、破損、崩壊、隆起、沈下、陥没、崩土堆積、倒木、橋台破損	925件	金沢市(84)、七尾市(82) ^{※1} 、小松市(39)、輪島市(90)、珠洲市(215)、加賀市(7)、羽咋市(51)、かほく市(8)、白山市(1)、能美市(6)、川北町(2)、津幡町(9)、内灘町(22)、志賀町(176)、宝達志水町(25)、中能登町(12)、穴水町(10)、能登町(86)	※ ¹ 中能登農道橋 当分の間 通行止め
水路	破損、崩壊、隆起、沈下、土砂埋塞、亀裂、漏水、ズレ	1258件	金沢市(64)、七尾市(99)、小松市(37)、輪島市(118)、珠洲市(373)、加賀市(16)、羽咋市(43)、かほく市(16)、能美市(11)、川北町(2)、津幡町(5)、内灘町(39)、志賀町(183)、宝達志水町(42)、中能登町(45)、穴水町(20)、能登町(145)	
ため池 (農業用ダム含む)	亀裂、崩壊、埋塞	331件	金沢市(3)、七尾市(91)、輪島市(73)、珠洲市(62) ^{※2} 、羽咋市(5)、津幡町(2)、志賀町(41)、宝達志水町(5)、中能登町(15)、穴水町(1)、能登町(33)	※ ² ポンプ排水を実施
揚水機	故障、破損、上屋損傷、沈下	147件	金沢市(9)、七尾市(32)、小松市(3)、輪島市(11)、珠洲市(7)、羽咋市(18)、加賀市(2)、かほく市(7)、能美市(4)、津幡町(7)、内灘町(3)、志賀町(28)、宝達志水町(9)、中能登町(6)、穴水町(1)	
頭首工	亀裂、破損、沈下	38件	七尾市(2)、輪島市(3)、珠洲市(9)、羽咋市(2)、志賀町(7)、宝達志水町(2)、中能登町(1)、能登町(12)	
干拓地堤防	沈下、亀裂	2件	加賀市(柴山潟)、内灘町(河北潟)	
農地保全施設	ズレ、破損	4件	輪島市(1)、珠洲市(1)、穴水町(2)	
地すべり防止区域	亀裂、斜面崩壊	14件	金沢市(1)、輪島市(9)、珠洲市(2)、能登町(2)	
海岸保全区域	護岸倒伏、損壊、沈下	12海岸	七尾市(6)、輪島市(2)、珠洲市(1)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(1)	

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



施設	内容	被害箇所数	関係市町
共同利用施設 (育苗センター、ライスセンター、集出荷場、倉庫など)	建屋損壊、設備損壊、壁の亀裂、シャッター破損、地盤沈下など	128件	加賀市(1)、小松市(6)、能美市(2)、金沢市(8)、津幡町(4)、かほく市(4)、中能登町(6)、七尾市(10)、志賀町(33)、宝達志水町(7)、羽咋市(9)、穴水町(7)、能登町(7)、輪島市(7)、珠洲市(17)
個人所有の施設・機械、果樹 (乾燥調製施設、納屋、パイプハウス、トラクタ、コンバイン、果樹棚など)	建屋損壊、設備損壊、地盤沈下など	818件	加賀市(2)、小松市(2)、白山市(1)、金沢市(16)、内灘町(4)、かほく市(5)、宝達志水町(6)、羽咋市(24)、中能登町(7)、七尾市(103)、志賀町(94)、穴水町(57)、輪島市(205)、能登町(135)、珠洲市(157)
農作物 (飼料作物、野菜苗、花苗など)	鉢倒れ、液状化による埋没、かん水設備の故障により栽培停止	7件	小松市(1)、内灘町(3)、七尾市(3)

(2) 畜産農家

停電 0 件

断水 2 1 件

施設損壊 6 4 件

道路損傷 1 1 件

※国等の手配により支援物資（家畜給水用のポリタンク、ブルーシート、発電機等）が到着、随時配布中

※2/1より畜産試験場において、被災した農家の家畜の一時避難の受け入れを開始

生産物廃棄・家畜被害 4 3 件

※家畜被害は畜舎倒壊によるもののほか、発災直後のライフライン寸断に起因するものを含む

(3) 畜産関連施設

2 件で施設一部破損、一部地盤陥没等

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



（4）森林関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
林地	山腹崩壊	340箇所	七尾市(15)、輪島市(171)、珠洲市(90)、志賀町(8)、穴水町(16)、能登町(40)	
林道	路肩崩壊、路面陥没、法面崩壊	677箇所	金沢市(16)、七尾市(13)、輪島市(180)、珠洲市(39)、羽咋市(3)、津幡町(4)、志賀町(53)、宝達志水町(10)、中能登町(35)、穴水町(149)、能登町(175)	
林産施設	木材加工施設、菌床栽培施設、炭窯等 損壊	34箇所	金沢市(3)、七尾市(6)、輪島市(4)、珠洲市(3)、白山市(1)、能美市(1)、志賀町(3)、宝達志水町(1)、穴水町(2)、能登町(10)	

（5）水産関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
漁港 (県管理)	防波堤、岸壁、物揚場、臨港道路損傷	7漁港	七尾市(1)、輪島市(2) ^{※1} 、珠洲市(2) ^{※1} 、志賀町(1) ^{※1} 、能登町(1)	※ ¹ 鹿磯漁港他、志賀町から輪島市、珠洲市の外浦海域の22漁港では、地盤隆起により、海底の露出や水深が不足
漁港 (市町管理)	防波堤、岸壁、物揚場、臨港道路損傷	53漁港	七尾市(13)、輪島市(10) ^{※1} 、珠洲市(5) ^{※1} 、白山市(1)、志賀町(6) ^{※1} 、穴水町(9)、能登町(9)	
漁船	転覆、沈没、座礁、一部損壊、流出 ^{※2}	265隻以上	七尾市(14)、小松市(1)、輪島市(16)、珠洲市(57)、志賀町(91)、穴水町(4)、能登町(82)	※ ² 流出した漁船のうち18隻が新潟県の沿岸に漂着
共同利用施設	断水、浸水、冷凍冷蔵施設・選別機・倉庫損壊など	27箇所	金沢市(2)、七尾市(6)、輪島市(2)、珠洲市(6)、羽咋市(1)、内灘町(1)、志賀町(5)、穴水町(1)、能登町(3)	
その他	岩のり畑、養殖施設損壊	18箇所	七尾市(2)、輪島市(8)、珠洲市(3)、志賀町(3)、穴水町(2)	

（6）卸売市場

施設	内容	被害数	関係市町	備考
青果・水産市場	断水、周囲の舗装沈下、水利施設破損、天井・壁落下、漏水	3	金沢市(1)、七尾市(1)、小松市(1)	通常営業中 ※七尾市公設（水産）は2月1日から再開
花き市場	床コンクリート亀裂、壁の剥がれ	2	金沢市(2)	通常営業中

2 その他

（1）収入保険の弾力的対応

- 収入保険の保険料の支払期限を延長
- 収入保険の補填金の支払いまでの間、無利子のつなぎ融資を実施
- ※ 詳細は、石川県農業共済組合（076-239-3111）まで

（2）国からの支援

- 農林水産省・北陸農政局、林野庁、水産庁からリエゾン等派遣（1月2日～）

（3）県内各地で農業者支援施策説明会を追加開催（3月4日（月）～6日（水）） ※説明内容は2/19・20と同じ



（4）被災農業者を支援するための現地相談窓口の設置

営農相談、補助金、融資などに関する農業者の皆様からの相談に対応するため、**石川県・北陸農政局・JAグループによる現地相談窓口**に**フリーダイヤル**を開設

＜現地相談窓口 設置場所＞ ※最寄りの窓口までご連絡ください

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| ・JAのと本店（鳳珠郡穴水町字大町ほの95番地） | ☎0120-338-250 |
| ・JA内浦町営農経済課（鳳珠郡能登町字行延260） | ☎0120-338-560 |
| ・JA能登わかば旧徳田支店（七尾市国下町チ部1番地5） | ☎0120-338-570 |
| ・JA志賀本店（羽咋郡志賀町末吉新保向1番地） | ☎0120-338-720 |
| ・石川県珠洲農林事務所（珠洲市野々江町シ32） | ☎0120-338-760 |
| ・石川県農業会館（金沢市古府1丁目220） | ☎0120-338-633 |

受付時間 9：00～17：00（土日・祝日も電話により対応）

希望者には対面による相談にも対応（予約制）

（5）農林漁業者に対する支援事業の公募中

事業名：農業機械再取得等支援事業、木材加工流通施設等復旧事業、漁船等災害復旧事業 など

（6）能登の水産関係港の復興に向けた協議会の開催（3月25日（月））

- ・参加者： 県漁協、国、県、市町、研究機関
- ・今後の進め方：
 - ✓地域ごとに分けて、2つの分科会を設置
（外浦地域（地盤隆起による被害）、内浦地域（漁港関係設備の被害））
 - ✓復興プランの策定をにらみ、概ね1年以内に復興方針の策定を目指す

（7）能登農林水産業ボランティアの募集

4月2日（火）から県災害ボランティアの仕組みを活用し、ボランティアを派遣

- ・作業内容： 農林水産業の再開に向けた、簡単な農地等の復旧や農作業等
（水路の泥上げ、水稻苗の運搬、シイタケのほだ木の整理、養殖カキの出荷作業等）
- ・派遣先： 農林漁業者、農協、森林組合、漁協等

活動実績	活動場所（）内は活動箇所数
19人	能登町（1）

※原則、毎週水曜日に翌週分を募集

※当面、金沢発着・日帰りで実施

【令和6年4月2日14時00分現在】

○道路関係

【県管理道路】

通行止め 22路線46箇所

のと里山海道(穴水IC～徳田大津IC(輪島→金沢))

(国)249号 珠洲市大谷町など

【自動車専用道路】 通行止め

能越自動車道(のと里山空港IC～穴水IC(輪島→金沢))

○河川関係：88河川で河道埋塞・堤防沈下・護岸損壊等

(河北潟、河原田川、山田川、鈴屋川、町野川、金川など)

○海岸関係：10海岸で護岸損壊等（宝立正院海岸、穴水海岸、三崎海岸など）

○港湾関係：10港湾で岸壁損傷等（金沢港、七尾港、輪島港、飯田港など）

○砂防関係：71箇所（珠洲市仁江町、輪島市町野町、市ノ瀬町など）

○警戒態勢の強化（暫定運用）

・水防活動の目安となる河川の基準水位の引き下げ（4/1～）

・土砂災害警戒情報の発表基準の引き下げ（継続）

令和6年能登半島地震に伴う基準水位の暫定運用



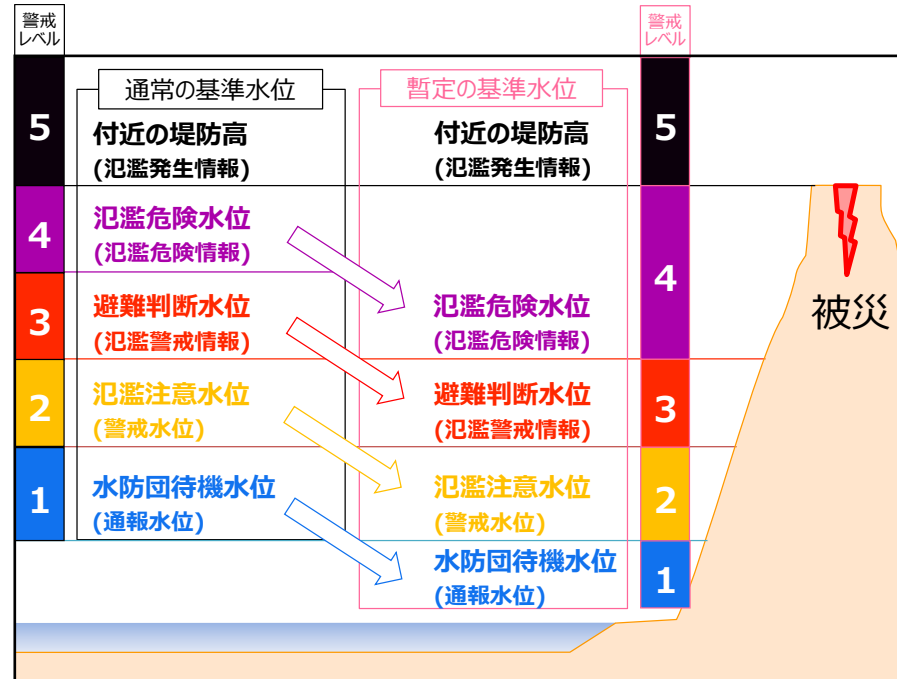
〔概要〕

- 4月1日から、甚大な被害を受けた9河川の基準水位を引き下げて運用

〔目的〕

- 水防活動の早期開始
- 地域住民へ警戒を促し、円滑な避難行動を支援

〔暫定運用イメージ〕

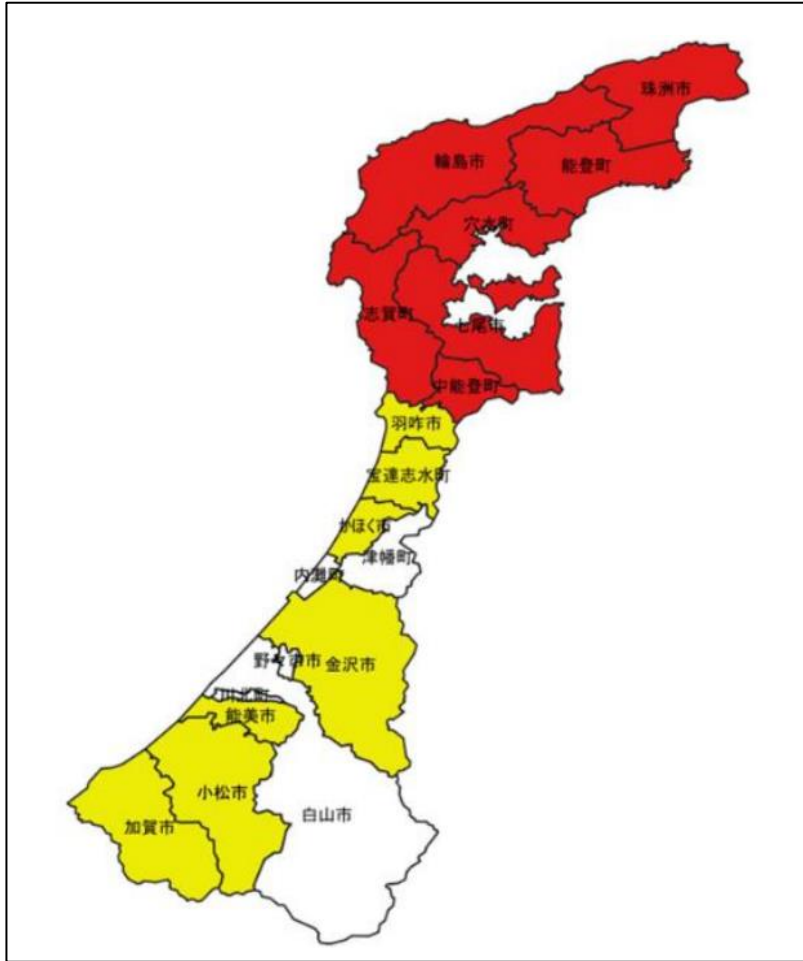


〔基準水位の種類〕

警戒レベル	基準水位	説明
4	氾濫危険水位	洪水により相当の家屋浸水等の被害を生じる氾濫の起こるおそれがある水位。市町長の避難指示の発令判断の目安となる。
3	避難判断水位	市町長の高齢者等避難発令の目安となる水位。住民の氾濫に関する情報への注意喚起となる。
2	氾濫注意水位 (警戒水位)	洪水又は高潮による災害の発生を警戒すべき水位。水防団の出動の目安となる。
1	水防団待機水位 (通報水位)	各水防機関が水防体制に入る水位。

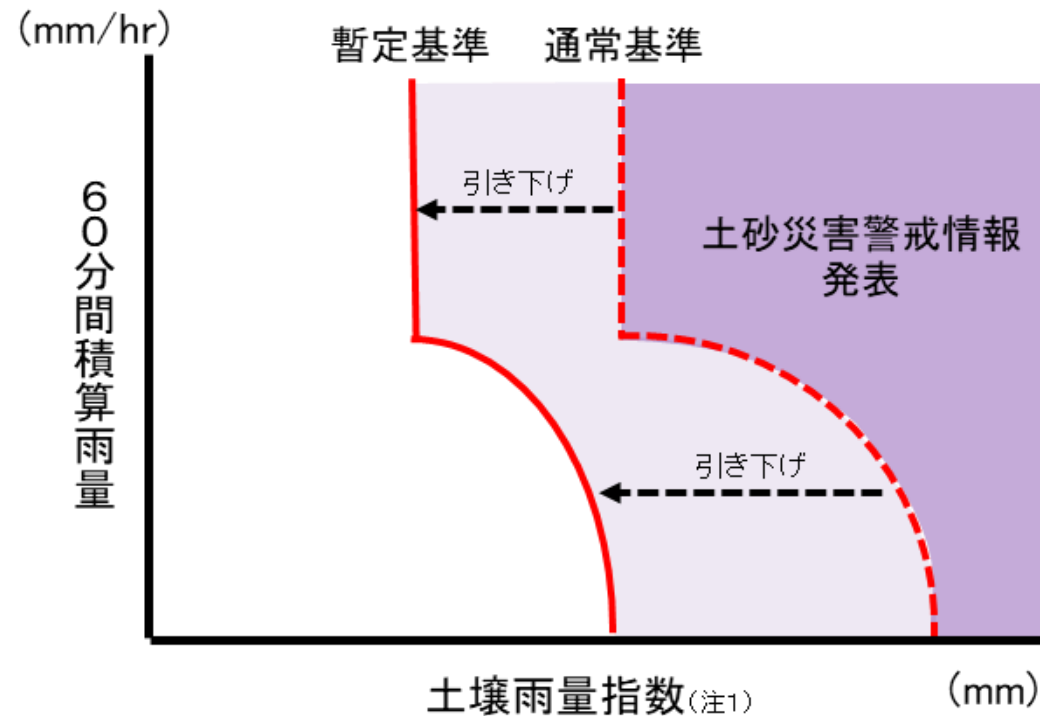


土砂災害警戒情報の発表基準の暫定運用について



4月1日以降も、
土砂災害警戒情報の発表基準を**通常より引き下げて運用**

7割に引き下げた市町：7市町（輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町、中能登町）
8割に引き下げた市町：7市町（羽咋市、宝達志水町、加賀市、金沢市、能美市、小松市、加賀市）



暫定基準の割合（震度は市町で観測した最大震度）

震度6弱以上	震度5強
通常基準の7割	通常基準の8割

（注1）土壌雨量指数…土壌中における降雨の滞留を数値化したもの

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（土木部）



【令和6年4月2日14時00分現在】

- 下水道関係：下水処理場（5市町）、管渠（17市町）で被害
→日本下水道事業団、日本下水道管路管理業協会、他県自治体等と応急復旧実施中

- 住宅関係

【応急仮設住宅】

	七尾市	輪島市	珠洲市	羽咋市	内灘町	志賀町	中能登町	穴水町	能登町	合計
着工戸数	4 1 1 戸	2,4 2 5 戸	1,0 3 0 戸	6 7 戸	7 5 戸	1 9 4 戸	1 0 戸	4 7 8 戸	4 7 1 戸	5,1 6 1 戸
完成戸数	1 8 0 戸	6 5 7 戸	4 9 8 戸		6 5 戸	9 7 戸		1 6 1 戸	1 2 4 戸	1,7 8 2 戸

【みなし仮設】 民間賃貸住宅を活用した応急仮設住宅を供与
(県内、富山、福井、新潟)

【公営住宅等】 県営・市営住宅、北陸財務局宿舍を供与

【応急修理】 災害救助法に基づく住宅の緊急応急修理・応急修理の受付

【住宅融資の利子助成】

3月29日にコールセンターを開設、相談・申請の受付開始 3/29～ 076-225-1968

〔対 象〕 石川県内の半壊以上の世帯で、県内で住宅の新築・購入、又は補修を行う世帯

〔収入要件〕 給与収入のみの世帯:600万円以下 子育て世帯:所得制限なし

〔助成額〕 最大300万円、一括前払い



【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先（庶務課）
076-225-1813

- 奥能登2市2町の公立学校に新たに勤務する教職員の仮設住宅の建設
 - ・穴水町の協力により、旧向洋中学校のグラウンドに県教委が建設（4月着工予定）
 - ・仮設住宅には、県立学校及び市町立学校の教職員が入居

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先 (学校指導課)
076-225-1826

○令和6年度石川県公立高等学校の入学者選抜の変更

1 日程の変更

- ・全日制課程の推薦入学、全日制課程及び定時制課程の外国人生徒等に係る特別入学、連携型中高一貫教育校の連携型入学

出願期間 R6.1.22(月)～1.24(水) ⇒ R6.1.22(月)～1.31(水)

面接等 R6.1.30(火) ⇒ R6.2. 6(火)

選考結果通知 R6.2. 5(月) ⇒ R6.2. 9(金)

- ・全日制課程の一般入学

出願期間 変更なし (R6.2.15(木)～R6.2.20(火))

志願変更及び特例出願期間 R6.2.26(月)～2.28(水) ⇒ R6.2.26(月)～2.29(木)

学力検査等及び合格者発表 変更なし (学力検査R6.3.6(水),7(木)
合格者発表R6.3.14(木)正午)

※定時制課程の一般入学及び通信制課程の入学については、日程の変更なし

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(学校指導課)
076-225-1826

2 検査会場等の変更

(1) 校舎の使用が困難な学校の検査会場の変更

- ・羽咋高校 ⇒ (検査会場) 羽松高校
- ・田鶴浜高校 ⇒ (検査会場) 七尾城北高校
- ・穴水高校 ⇒ (検査会場) 穴水中学校

(2) 避難している受検生のため別検査会場を開設

検査会場：石川県教員総合研修センター

対象：奥能登2市2町から集団避難又は個別避難しており、同会場での受検を希望する受検生

※ただし、志願先高校の検査科目に面接又は適性検査がある場合は、志願先学校での受検となる。

(3) 検査科目の変更

田鶴浜高校、穴水高校、能登高校、輪島高校、飯田高校の5校で「面接」を取り止め

○令和6年度石川県立特別支援学校の入学者選抜方法の変更

七尾特別支援学校輪島分校、珠洲分校の2分校で「学力検査」を取り止め「面接」のみ実施

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○県立中学校・高等学校に関する手数料等の減免

- ・入学検定手数料：今回の能登半島地震発生時に県内に住所を有していた児童生徒の令和6年分を免除
- ・入学手数料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼及び床上浸水の被害を受けた生徒の令和6年度分を免除
- ・授業料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼、床上浸水の被害を受けた、就学支援金の対象とならない生徒の授業料を免除
(免除期間は、最大 令和6年1月～令和7年3月分)

○被災地外に避難している高校1・2年生を対象とした学習機会の確保 金沢大学と連携して学習の場所等を提供し、学習機会の確保を図る

- ・対象 奥能登2市2町の県立高校に在籍し、被災地外に避難している高校1・2年生
- ・期間 2月2日(金)～3月15日(金)の平日9:00～15:00
- ・場所 石川県文教会館
- ・内容 在籍高校のオンライン授業又は自習
高校教員による対面授業(月・水・金の午後)
- ・その他 金沢大学が運営を補助(学生ボランティアの活用、昼食・飲料の提供など)

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○奥能登地域の小中学生に向けた学習支援

学校の始業が遅れている奥能登地域の小中学生が、学校以外の場所でも学習を進めることができるよう、奥能登地域で使用されている教科書で、3学期に学習する内容に関連する参考動画や確認問題を県教育委員会のホームページに掲載

- ・小学校 1・2年 国語、算数
3・4・5・6年 国語、算数、社会、理科
- ・中学校 1・2・3年 国語、社会、数学、理科、英語

※URL(石川県ホームページ 学びの支援広場)

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/gakkou/gakusyuu-ooen/gakusyuu-ooen.html>

○奥能登地域の小中学校への教職員派遣

教員の被災や中学生の集団的避難により、教員が不足する奥能登の小中学校に、金沢・加賀地域の教職員を派遣

- ・派遣先 珠洲市、輪島市、能登町の小中学校16校
- ・期間 2月5日(月)～3月21日(木) ※日帰りで交代

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(学校指導課)
076-225-1826

○子どもの相談窓口の開設

地震に被災したことで、精神的なショックを負い、厳しく困難な生活を余儀なくされている児童、生徒の安心感、安全感を回復させる心のケアや進路、学習相談のため、小学生から高校生及びその保護者を対象に、電話での相談窓口を開設(1/15～3/29)

〔能登半島地震・子供のこころ相談テレホン〕

対象：小学生から高校生及びその保護者

内容：臨床心理士等による相談対応

〔能登半島地震・進路・学習相談テレホン〕

対象：小学生から高校生及びその保護者

内容：進路・学習、転入学、学用品等についての相談対応

○スクールカウンセラーの増員

学校現場のニーズに応じ、県内のカウンセラーに加え、文部科学省調整により、日本臨床心理士会及び日本公認心理師協会との連携のもと、カウンセラーを増員

対象：七尾市以北の6市町 (1/26～ 最大週5回)

【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○国等からの応援

学校再開に向けた支援チームの派遣

これまでに6府県 計259名

文部科学省から建築構造の専門家(1級建築士等)が現地の被災度区分判定調査のため来県
2月15日(木)～3月15日(金)

○中学生の集団的避難

輪島市からの集団的避難 1月17日(水)～3月22日(金)

258名の生徒を白山市の施設で受け入れ(白山青年の家、白山ろく少年自然の家)

能登町、珠洲市からの集団的避難 1月21日(日)～3月8日(金)、3月21日(木)

40名、102名の生徒を金沢市の施設で受け入れ(医王山スポーツセンター)

文部科学省の調整により避難施設での応援教員チームが来県

1月26日(金)～3月22日(金)

これまでに国、55県市、1団体 計290名

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(教育委員会)



【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○高校生を対象とした2次避難所の開設

地震で被災した高校生の生活環境や心身の健康確保の観点から、避難の必要性が高い県立高校生を対象に2次避難所を開設

対 象：能登6市町(輪島市、珠洲市、七尾市、志賀町、穴水町、能登町)に在住し、生活環境等の確保の観点から、避難の必要性が高い高校生

避 難 所：金沢彩の庭ホテル(金沢市長田2丁目地内)

開設期間：1月15日～2月28日

実避難者数：55名

○子供の学び支援ポータルサイトの開設 2月8日(木)～

被災した子供たちの学びを円滑に再開させるため、民間事業者と連携し、支援を要請する団体(被災地の教育委員会、学校等)と支援を提案する団体(全国の企業・NPO、大学等)をつなぐポータルサイトを開設

【URL】 <https://d-noto.i-school.jp/>



【令和6年4月2日 14時00分現在】

連絡先 (文化財課)
076-225-1841

○被災文化財の救援と復旧に向けた支援

国立文化財機構、市町等と連携し、以下の事業を実施 2月13日(火)～

1 文化財レスキュー事業

被災した文化財の廃棄・散逸を防止するため、緊急に保全措置が必要な動産文化財等を対象に救出・応急措置し、所有者に返還するまでの間、一時保管を実施

2 文化財ドクター派遣事業

被災した文化財(建造物)の応急措置及び復旧に向けての専門家による技術支援を実施